

News Release

平成 24 年 3 月 13 日

JESCO での ISO14001 全社統合認証登録について

このたび本年 2 月 10 日付け、JESCO は、ISO14001 の全社統合認証の登録を受けました。

JESCO では、今回、全社統合認証を取得したことを契機に、今後も一歩一歩全社環境マネジメントシステムの継続的改善を進めることにより環境の保全と安全の確保を図り、さらに安全で効率的に PCB 処理事業を推進し、地域住民の皆様をはじめとする関係者の皆様の信頼の向上に努めて参ります。

JESCO では、地元自治体との環境保全協定等に基づき、平成 18 年以降、各事業所で順次認証を取得し、第三者の定期的なチェックを受けて信頼と安心の向上に努めてまいりました。また、平成 22 年度から、全社システムの試行を開始し、さらに、今年度初めから、全社環境マネジメントシステムを本格運用し本社と全事業所を含めた JESCO 全社統合認証を目指した活動を実施して参りました。

今般、昨年 10 月及び 11 月の 2 段階の審査を経て、2 月 10 日に、審査機関である KHK(高圧ガス保安協会)より全社統合認証が承認され、これにより同日付けにて JESCO 全社を一本化した全社統合認証登録を受けました。

今後も、引き続き、JESCO の基本理念や環境安全方針に基づき、環境と安全を優先し、全社環境安全目的・目標の達成に向け、全社システムが一層効果的な仕組みとなるよう、全社が一体となって継続的改善の取り組みを推進いたします。

(参考) 全社統合認証について

全社統合認証では、全社環境安全方針及び全社環境安全目的・目標に基づく全社の取組が一つのマネジメントシステムとして組織的かつ体系的に運用できる仕組みとなっていることについて、第三者の評価を受けます。このため、今回の全社統合認証により、従来は各事業所が個別で行ってきた取り組みを、今後は全社で一体となって推進することが求められることとなります。

<連絡先>

日本環境安全事業株式会社

事業部長 樽林 茂夫 (03-5765-1907)

安全操業課上席調査役

倉谷 英和 (03-5765-1928)

(参考)

○ 登録の概要

登録番号	06ER-609 (北九州事業所の登録を全社に拡大、対象範囲に本社を追加し、従来の各事業所の登録を吸収)
初回登録	平成 18 年 9 月 15 日(平成 24 年 2 月 10 日変更)
有効期限	平成 24 年 9 月 14 日
対象組織	本社、各事業所(事務所等を含む)、各運転会社



環境マネジメントシステム 審査登録証

日本環境安全事業株式会社

東京都港区芝一丁目7番17号 住友不動産芝ビル3号館

上記で実施されている環境マネジメントシステムは、当協会ISO審査センターによる審査の結果、附属書06ER-609R1-02Aに記載の活動の範囲において、下記のとおり適用規格に適合し、同センターに登録されていることを証明します。

適用規格： ISO 14001:2004/ JIS Q 14001:2004
登録番号： 06ER-609

初回登録日： 2006年9月15日 発行番号： 609R1-02
登録更新日： 2009年9月15日
発行日： 2012年2月10日 有効期限： 2012年9月14日

高圧ガス保安協会

会長
作田 頌治

ISO審査センター担当理事
兼 上級経営管理者
藤田 義文

環境マネジメントシステム 審査登録証 附属書

附属書番号： 06ER-609R1-02A

日本環境安全事業株式会社

東京都港区芝一丁目7番17号 住友不動産芝ビル3号館

製品、プロセス、サービスで特定される活動： PCB廃棄物の処理

〔登録された環境マネジメントシステムに含まれる組織等〕

本社	：東京都港区芝一丁目7番17号住友不動産芝ビル3号館
北九州事業所	：福岡県北九州市若松区響町一丁目62番24
豊田事業所	：愛知県豊田市藤谷町三丁目1番地1
東京事業所	：東京都江東区青高三丁目地先(中央防災圏内側埋立地内)
大阪事業所	：大阪府此花区北浜白津二丁目4番13号
北海道事業所	：北海道室蘭市仲町14番地7
北九州事業所 営業課小倉オフィス	：福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目8番1号 A18ビル8F
東京事業所 営業課	：東京都港区芝一丁目7番17号 住友不動産芝ビル3号館
大阪事業所 弁天事務所	：大阪市港区弁天一丁目2番30号 3-14番街7' 7号701号
北海道事業所 営業課東京事務所	：東京都港区芝一丁目7番17号 住友不動産芝ビル3号館
北海道事業所 PCB処理情報センター	：北海道室蘭市仲町一丁目9番地8
北九州環境プラントサービス株式会社	：福岡県北九州市若松区響町一丁目62番24
豊田環境サービス株式会社	：愛知県豊田市藤谷町三丁目1番地1
東京環境オペレーション株式会社 東京事業所	：東京都江東区青高三丁目地先(中央防災圏内側埋立地内)
東京環境エンジニアリング株式会社	：東京都江東区青高三丁目地先(中央防災圏内側埋立地内)
東京リサイクルセンター	：東京都江東区青高三丁目地先(中央防災圏内側埋立地内)
株式会社エコクリエイト大阪	：大阪府此花区北浜白津二丁目4番13号
空層環境プラントサービス株式会社	：北海道室蘭市仲町14番地7

本登録により、北九州の登録(06ER-099)を全社に拡大、対象範囲に本社を追加し、拡大した登録に各地の従来登録【豊田(06ER-721)、東京(10ER-609)、大阪(10ER-797)及び北海道(11ER-603)】を吸収した。(2012年2月10日)

発行日： 2012年2月10日
〒106-8447 東京都港区芝一丁目8番13号
仲谷町セントラルプレイス



高圧ガス保安協会
ISO審査センター
担当理事 兼 上級経営管理者
藤田 義文

(参考)

環 境 安 全 方 針

我が社は環境保全、保安防災及び労働安全衛生が経営の基盤であることを社の基本理念として宣言している。

PCB廃棄物処理事業は、我が国においては30年余にわたって着手し得なかったものである。このため、これを推進する当社の取組みは、それ自体が我が国の環境保全上重要な役割を担っており、それ故に事業による環境への影響の防止、安全の確保の対応について各方面から特に厳しく注視されている。

その期待に応えて重責を果たすためPCB廃棄物処理に関わるすべての事業活動における環境安全方針を以下のとおり定め、実行する。

1. 環境と安全を優先し、環境負荷の低減を推進するとともに、安全操業の確立及び保安防災活動の改善を図る。
2. 作業環境の改善と設備の本質安全化に努め、無事故・無災害を達成する。
3. 環境安全関連の法令、協定及び自主基準を順守する。
4. 環境安全管理システムを構築・実践し、環境安全活動を継続的に改善する。
5. 環境安全活動に関わる情報を積極的に開示し、地域住民、処理委託者、国・自治体、取引先等のステークホルダーの理解と信頼の確保に努める。

平成19年10月 1日

日本環境安全事業株式会社
代 表 取 締 役 社 長